

岡崎女子大学子ども教育フォーラム

PECERA 日本支部 第3回研究会

アクションリサーチへつながる実習教育の探求 ～実践知の向上と科学化をめざして～

2014年3月2日(日)

この20年で子育て世帯が半減するといった状況に伴い、多くの学生が子どもと触れ合う経験や子育てを見知る機会が減少しています。また、保育・教育実習の期間が海外で一般的に15-16週、北欧では20-22週といった状況があります。これらに鑑み、岡崎女子大学では新しい試みとして、「長期フィールド実習」等による世界標準に向けた養成教育をスタートさせます。これを広く発信し、また、実習に関わる国内外の諸状況と合わせて検討し、日本の保育実践知の構築や日本の保育の科学化に寄与し、アクションリサーチの進展を共に図っていきたいと考えます。

時間	
12:30	受付 岡崎女子大学SKホール
13:00	開会式 挨拶 長柄孝彦 (岡崎女子大学学長) 趣旨説明 PECERA日本事務局幹事 スピーチ Dr. Betty Chan (PECERA 会長)
14:10	シンポジウム アクションリサーチへつながる実習教育の探求～実践知の向上と科学化をめざして～ シンポジスト 保育者養成における保育現場での継続的な学習プログラム 橋本真紀(関西学院大学)
14:50	保育現場における実習指導のこれから 小櫃智子(目白大学) 実習教育におけるスタンダードの確立に向けて 和田明人(PECERA日本支部理事・東北福祉大学) 実習の受け入れにおける養成校との協働に向けて 畠田弘子(蒲郡市市民福祉部児童課主査)
	コーディネーター 矢藤誠慈郎(PECERA日本支部理事・岡崎女子大学)
16:50	閉会 2014年PECERA世界大会(インドネシア・バリ島)のご案内

シンポジウム終了後 (17:00-18:30)、懇親会を開催します。

参加費¥1,000。懇親会費¥2,000。お申込みは、①お名前、②ご所属、③懇親会参加可否を明記の上pecera.japan.secretariat@gmail.comまで。